

(第1回)契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年9月16日
契 約 業 者 名	洋伸建設株式会社
契 約 業 者 の 住 所	広島県広島市中区上八丁堀4番1号
工 事 の 名 称	広島港宇品地区岸壁(－12m)改良工事
工 事 場 所	原契約のとおり
工 事 区 分	港湾土木工事
工 事 概 要	別紙のとおり
工 期 (自)	原契約のとおり
工 期 (至)	原契約のとおり
変 更 前 の 契 約 金 額	205,700,000円(税込)
変 更 金 額	24,750,000円(税込)
変 更 後 の 契 約 金 額	230,450,000円(税込)
変 更 理 由	別紙変更理由書のとおり

【別紙】

工 種 名 称	規格・形状寸法	単位	数量	参考数量	摘 要
岸壁(-12m)改良					
構造物撤去工					
取壊し工					
コンクリート取壊し					
撤去工					
石材撤去					
鋼矢板撤去					
処分費		m3	2,312		
被覆・根固工					
被覆石工					
被覆石	50～300kg/個	m	22.7	729m3	流用
上部工					
上部コンクリート工	24N-8-20BB	m	33.6	コンクリート 213m3 支保 1式 足場 1式 鉄筋 } 現場鋼材溶接 } 型枠 1式 目地材 25m2 アンカーバー	原契約のとおり 原契約のとおり 原契約のとおり
土工					
土工					
掘削					
盛土					
雑工					
防塵対策工					
防塵対策					
栈橋移設・復旧					
栈橋移設・復旧		式	1		
仮設工					
大型土のう工					
大型土のう設置					
大型土のう撤去					
土砂等運搬					
処分費					
共通仮設					
回航・えい航費					
運搬費					
事業損失防止施設費		式	△ 1		
安全費		式	△ 1		
技術管理費					

変 更 理 由 書

1. 工 事 名 広島港宇品地区岸壁(-12m)改良工事
2. 工 期 令和7年5月27日 ～ 令和8年2月26日
3. 請 負 金 額 当 初 205,700,000 円
4. 変 更 理 由

本工事は、宇品地区岸壁(-12m)の構造物撤去工、雑工及び仮設工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要性が生じた。

- 1) その他:南海トラフ地震臨時情報発表時の対応追加
南海トラフ地震臨時情報発表時の対応に関する文書が発出されたため、南海トラフ地震臨時情報発表時の対応を追加する。
- 2) 上部工:上部工にかかる図面及び施工数量の修正
設計照査の結果、平面図と上部工配筋図に記載の数値に不整合が確認されたため、図面の数値を修正するとともに、関連する施工数量を修正する。
- 3) その他:出来形管理基準等の内容明示
設計照査の結果、出来形管理基準等設計図書の記載に不明瞭な部分を確認したため、出来形管理基準等の内容を明示する。
- 4) 共通仮設費(事業損失防止施設費):汚濁防止柵の追加
出島地区工事の施工状況により、本工事の被覆石撤去と被覆石投入の並行作業が必要となったため、並行作業実施に必要な汚濁防止柵を1基追加する。
- 5) 構造物撤去工、被覆・根固工:被覆石投入を一部処分へ変更
現地確認の結果、被覆石撤去範囲の一部範囲において出島地区への流用ができない石材があることが判明したため、撤去石材の処分を追加する。
- 6) 雑工:既設栈橋の移設・復旧の追加
既設栈橋のアンカーチェーン・ブロックが被覆石撤去作業に支障となることが判明したため、既設栈橋のアンカーチェーン・ブロックの移設・復旧を追加する。
- 7) 令和7年3月より適用する「港湾請負工事積算基準」の改定に伴う、請負代金額の変更を行う。